

救急医療の適正受診をお願いします

やむを得ない急病の場合を除き、できるだけ日中に、かかりつけ医に診てもらいましょう。

休日・夜間に急に具合が悪くなったときには

1 24時間365日対応の相談ダイヤル をご利用ください。

看護師等による、対処方法のアドバイスや、医療機関の案内が受けられます。

【大和市の相談ダイヤル】

やまと24時間健康相談

☎0120-244-810

(大和市民限定・通話料無料)

【神奈川県相談ダイヤル】

かながわ救急相談センター

☎#7119

直通番号:045-232-7119 または 045-523-7119

2 救急医療機関の受診は、まず 地域医療センター休日夜間急患診療所へ

住 所：大和市鶴間1-28-5

内 科 小児科

曜日	診療時間	受付時間
月～土	20時～23時	19時50分～22時45分
日曜・ 祝日・ 年末年始	9時～12時 14時～17時 20時～23時	8時50分～11時45分 13時50分～16時45分 19時50分～22時45分

3 入院治療が必要と思われるような緊急時には 二次救急医療機関へ

診療時間：(平日) 17時～翌8時 (土曜) 13時～翌8時 (日曜・祝日・年末年始) 8時～翌8時

内科

市内の5病院による当番制

(当番病院は、やまと24時間健康相談で案内しているほか、市のホームページからも確認することができます。)

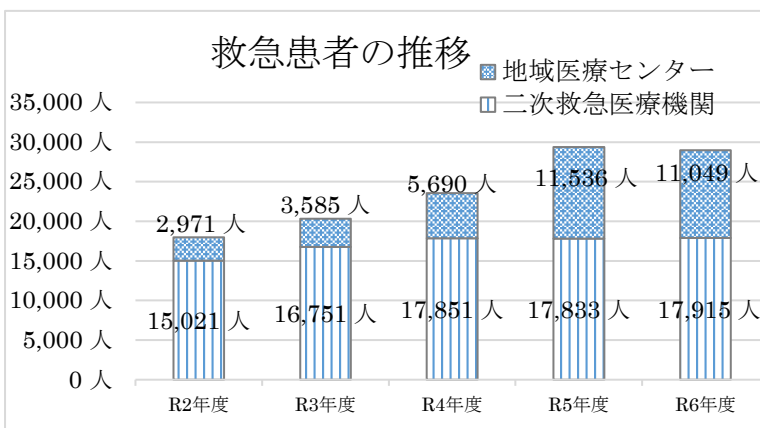


小児科

大和市立病院

適正受診へのご協力をありがとうございます。

救急患者の推移



令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による受診控え等とみられる影響により、受診者数が例年に比べ少ない状況にありましたが、令和5年度以降は例年の水準に戻ってきています。

一人でも多くの救急患者を守るために、引き続き適正受診へのご協力をお願いいたします。

救急医療を

守るため

私達にできること

子どもが急に具合が悪くなった時は、直ぐにでも病院に行く。その気持ちは十分に理解できます。しかし、少しだけ冷静になれるのなら、「やまと24時間健康相談」で、看護師などの専門職の方に、どうしたら良いのか相談してみてください。

どんな対応が必要か、すぐにでも病院を受診したほうが良いのか、様々なアドバイスが受けられます。

症状、症候によっては、慌てて病院に行かなくても大丈夫かもしれません。冷静に対処できれば、いち早く、ご自身やご家族の安心感を得ることができるかもしれません。

医師など医療従事者は、子どもを助けたいとの思いで、日々真剣に勤務に臨み、24時間365日、子どもの命を支えています。

しかし、医師たちも生身の人間です。「つい」や「とりあえず」の救急受診が増えれば、心身ともに疲れてしまいます。

特に人手の少ない、休日や夜間に、慌てて多くの方が受診したとしたら…。どんなに患者が多くても医師たちは一人ひとりの患者と真摯に向き合います。でも、そのことで、本当に治療が必要なお子様への対応が遅れてしまうかもしれません。沢山のことに気を配りながら、難しい治療への集中を求められるかもしれません。

地域の医療は、市や医療機関、医療従事者が責任をもって提供すべきものです。しかし、地域の救急医療を守るのは、地域の皆様のご理解と、冷静で適切な選択による適正受診にほかなりません。